

平成 18 年 10 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社 九州親和ホールディングス  
代 表 者 名 代表取締役社長 荒木 隆繁

### 業務・資本提携に関する基本合意について

九州親和ホールディングス（代表取締役社長 荒木 隆繁）および子会社である親和銀行（取締役頭取 荒木 隆繁）は、本日開催した取締役会において、福岡銀行（取締役頭取 谷 正明）ならびに株式会社ジェイ・ウィル・パートナーズ（取締役社長 佐藤 雅典）との間で、不良債権問題の解決とお取引先企業の事業再生の同時実現に共同で取組む旨の業務・資本提携を行うことを決議し、基本合意いたしましたのでお知らせします。

### 記

#### 1. 基本合意の目的

当社ならびに親和銀行では、不良債権問題の抜本的な解決を図るため、福岡銀行ならびに株式会社ジェイ・ウィル・パートナーズと協調して、お取引先企業の事業再生を軸としたアライアンス戦略に取組むことといたしました。福岡銀行の事業再生ノウハウ・スキームおよびネットワークと、全国的に数多くの地域企業の財務および事業の再構築を手がける株式会社ジェイ・ウィル・パートナーズの先進的手法を活用し、親和銀行の「不良債権問題の解決とお取引先企業の事業再生・早期健全化の同時実現」を図ってまいります。

なお、本件スキームを共同で進めていくにあたり、当社および親和銀行は、福岡銀行との間で「事業再生共同化に係る業務・資本提携に関する基本合意書」を、また株式会社ジェイ・ウィル・パートナーズとの間で「業務提携に関する基本合意書」および「優先株式引受契約書」を取り交わしました。

本件の取組みにより、当社および親和銀行の財務基盤の拡充と企業価値の向上を目指すとともに、地域経済の活性化と地域金融の安定を通じた地域社会への貢献を目指してまいります。

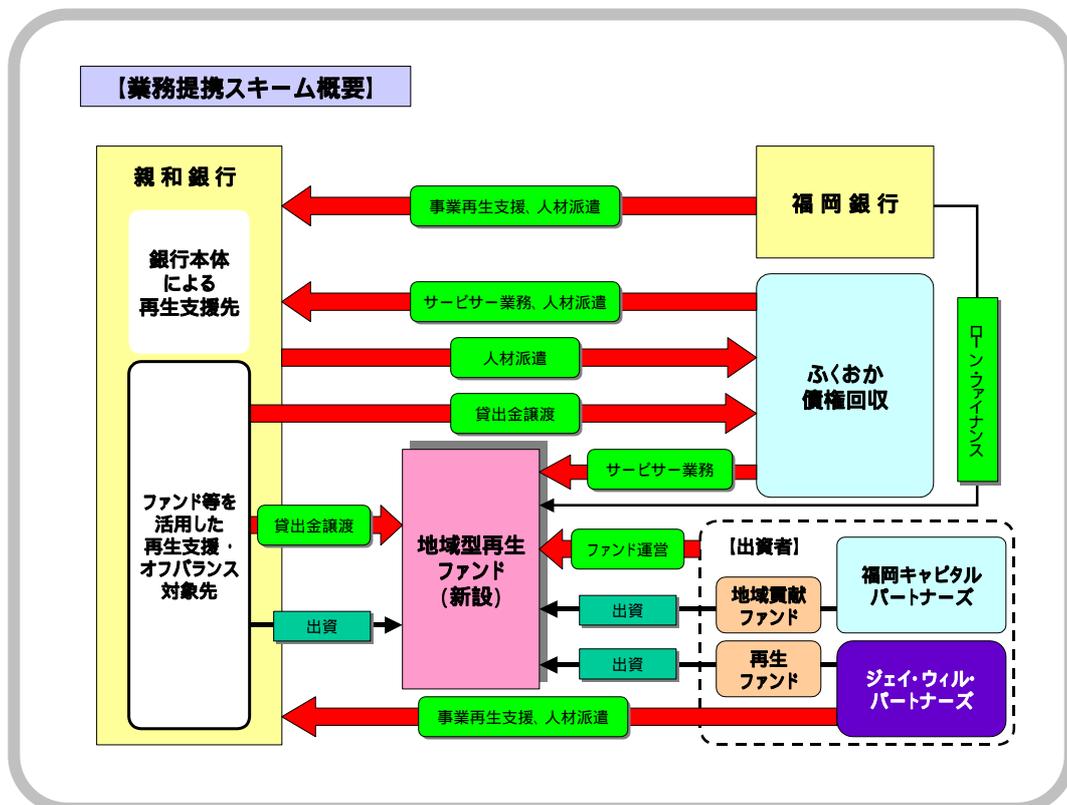
## 2. 業務・資本提携の内容

当社および親和銀行は、福岡銀行ならびに株式会社ジェイ・ウィル・パートナーズとの間で、以下の業務・資本提携を行います。

### (1) 業務提携の概要

当社および親和銀行は、福岡銀行および株式会社ジェイ・ウィル・パートナーズ（ ）と協調して、事業再生業務の充実・強化を図り、またサービサーを活用した再生支援体制の共同構築および地域型再生ファンドの創設等を通して、親和銀行のお取引先企業の事業再生・早期健全化支援に取り組んでまいります。

本件スキームは、お取引先企業の事業再生と不良債権処理を一体で、集中的に取り組むスキームであります。



株式会社ジェイ・ウィル・パートナーズは、日本政策投資銀行を含む本邦国内機関投資家および年金基金などが出資する合計 1400 億円超のファンドを運営しております。

なお、本提携では、親和銀行が保有する不良債権のうち、オンバランス・オフバランス合わせて 1,000 億円以上の取扱いを目標といたします。

### 事業再生業務の充実・強化のための協調体制の構築

提携先が蓄積している企業分析・対応方針策定（ローンレビューやスキーム作成等）のノウハウを活用して、親和銀行のお取引先企業の事業再生支援・早期健全化支援等の業務を共同で構築いたします。

## サービサーを活用した再生支援体制の構築

債権管理・回収業務の提携により、親和銀行の不良債権処理のスピードアップを図ります。福岡銀行の100%子会社であるふくおか債権回収株式会社（サービサー）の機能を長崎県内に展開して、親和銀行の債権管理・回収業務やお取引先企業に対するファイナンス・アドバイザー・サービス、債権買取り等のサービス提供を受けます。また、相互に融資専門人材の人事交流を行い、お取引先企業に対する木目細かなサポート体制を整えます。

## 地域型再生ファンドの創設

親和銀行、福岡銀行および株式会社ジェイ・ウィル・パートナーズは、親和銀行の債権を譲り受けるための再生ファンドを共同で創設いたします。かかる再生ファンドに関し、株式会社福岡キャピタルパートナーズおよび株式会社ジェイ・ウィル・パートナーズに対し、それぞれが運営するファンドによる出資およびアセット・マネジメント業務の受任要請を行う予定です。

## 役職員の受入れ

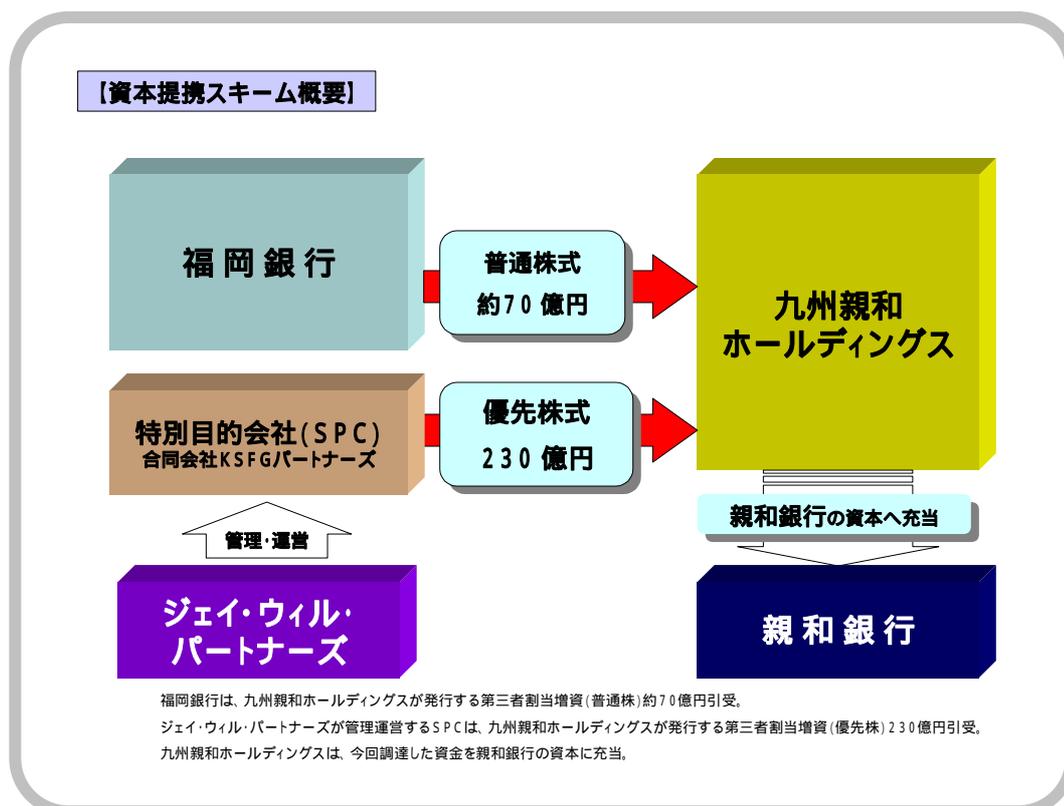
親和銀行は、今回の提携に基づき行われる各種業務の円滑な遂行と不良債権問題の早期解決のため、基本合意締結後速やかに、福岡銀行ならびに株式会社ジェイ・ウィル・パートナーズより人材派遣を受ける予定であります。

具体的には、福岡銀行から取締役1名および社外取締役1名、株式会社ジェイ・ウィル・パートナーズから取締役1名および社外取締役1名の受入れを検討しております。さらに、両社からそれぞれ、事業再生支援業務等に精通した職員数名を受入れる予定です。

## (2) 資本提携の内容

当社は、平成 18 年 10 月中に、福岡銀行から普通株式約 70 億円、株式会社ジェイ・ウィル・パートナーズが管理運営するファンドから優先株式 230 億円の総額約 300 億円の出資を受ける予定であります。

増資の詳細につきましては、本日公表させていただいております「第三者割当による普通株式の発行および筆頭株主ならびに主要株主の異動に関するお知らせ」および「第三者割当による第三回優先株式の発行に関するお知らせ」をご参照ください。



### 【第三者割当増資の概要】

割当先	株式会社福岡銀行	合同会社KSFGパートナーズ(注)
株式の種類	普通株式	転換型優先株式
発行株数	48,611,000株	23,000,000株
発行価額	144円	1,000円
発行価額の総額	6,999,984,000円	23,000,000,000円
申込期日/払込期日	平成18年10月30日	平成18年10月30日

(注) 合同会社KSFGパートナーズは、株式会社ジェイ・ウィル・パートナーズが管理運営する特別目的会社(SPC)となります。

### 3. 本件資本提携後の資本関係

#### 九州親和ホールディングス発行普通株式の福岡銀行への第三者割当

今回の第三者割当増資により、福岡銀行は、当社普通株式を 48,611 千株引き受け、既存の保有分と合わせ保有株総計 52,256 千株、議決権比率約 13%となります。

これにより、福岡銀行は、当社の筆頭株主となる予定であります。

(注) 議決権比率は、平成 18 年 3 月 31 日現在の株主名簿を基準に、当該増資による議決権数を加えて算出。

#### 九州親和ホールディングス発行優先株式の株式会社ジェイ・ウィル・パートナーズが管理運営する特別目的会社への第三者割当

今回の第三者割当増資により、株式会社ジェイ・ウィル・パートナーズが運営管理する特別目的会社である合同会社 K S F G パートナーズは、優先株式 23,000,000 株を引き受けます。

なお、本優先株式は無議決権優先株式であり、原則として、当社の株主総会における議決権は有しません。

### 4. 今後の見通し

本提携は、基本合意の段階であり、業務提携の詳細は、今後、検討・協議していく予定であります。

以上

本件に関するお問い合わせ先  
総合企画グループ 帯田  
TEL 0956-26-4105

本資料には、将来の業績にかかる記述が含まれております。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。

将来の業績は、経営環境の変化等により異なる可能性があることにご留意ください。